



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ 地域コミュニティを核とした  
天栄だからできる少人数教育

2021.10.15

# 教育委員会だより No.123



愛村心（！尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

## 牧本小学校 & 湯本小学校オンライン合同授業

9月22日（水）、牧本小学校と湯本小学校の両校をつなぐオンライン合同授業が初めて行われました。

牧本小、湯本小ともに少人数の強みを活かし、児童一人一人の実態に合わせたきめ細かな授業に取り組んでいます。その反面、多様な考えに触れる機会が少ないため、それを補うことを目的に、これまでも両校の児童が集まって交流授業を行ってきたところではありますが、今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでの合同授業が行われました。

合同授業を行ったのは、牧本小の4年生12名と湯本小の4年生2名です。両校の映像をタブレット端末やデジタルビデオカメラでつなぎ、国語科の「ごんぎつね」を教材を使って、意見を発表し合いました。子どもたちは、友達のさまざまな考えに新鮮さを感じながら、積極的に合同授業に参加していました。



## 小・中学生発明工夫展

天栄村、村教委主催、各新聞社後援の「小・中学生発明工夫展」審査会が、9月24日（金）におこなわれました。

出品総数62点の力作の中から、天栄村長賞に、広戸小学校4年生の鈴木心榎さんの「古い物から順に取り出せるしゅうのうだな」が選ばれました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

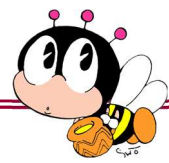


## 通学路合同点検

9月17日（金）、須賀川警察署天栄駐在所長様、須賀川土木事務所長様、役場建設課のご協力を得て、通学路合同点検を行いました。

通学路にある危険箇所を实地調査し、安全対策のための協議を行いました。道路標示など、修繕が必要なところは早急に対応してまいります。





## 生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

### ○市町村対抗福島県軟式野球大会

県内の軟式野球のレベル向上と、市町村間の交流を図り、福島県をスポーツの力で盛り上げようとの趣旨でスタートした恒例の第15回市町村対抗福島県軟式野球大会が9月5日から福島市の県営あづま球場を含む6会場で行われました。村チームは1回戦で磐梯町と対戦する予定でしたが、同町の棄権により不戦勝となりました。2回戦は同月20日に本宮市のしらさわグリーンパーク野球場で中島村と試合が行われ、初回に先制点を奪いましたが、好機に打線がつながった中島村が点数を重ね、1対7で敗退しました。



### ○2分の1成人式

今年度、新型コロナウイルス感染症対策として成人式と別開催になった2分の1成人式が、各小学校協力のもと、それぞれの小学校で開催されました。今年度10歳を迎える2分の1成人者は広戸地区22名、大里地区7名、牧本地区12名、湯本地区2名の計43名で、代表の児童に各小学校の校長先生から2分の1成人証書と記念品が授与されました。

また2分の1成人者が10年後の自分や家族に向けて書いたメッセージ「20歳の自分へ」については、村で大切に預かり、成人式の際、本人に返却されます。

